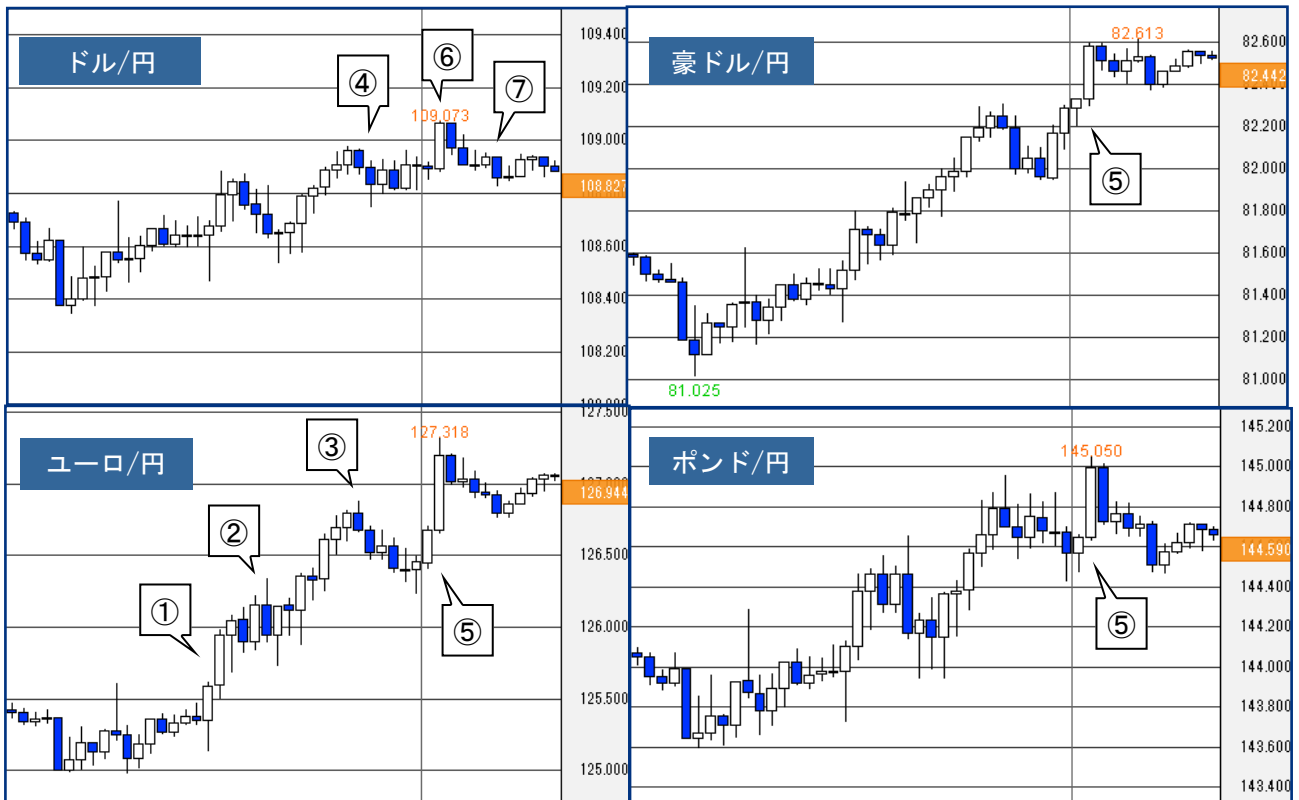


5月31日(木曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## イタリア不安はひとまず緩和も・・・

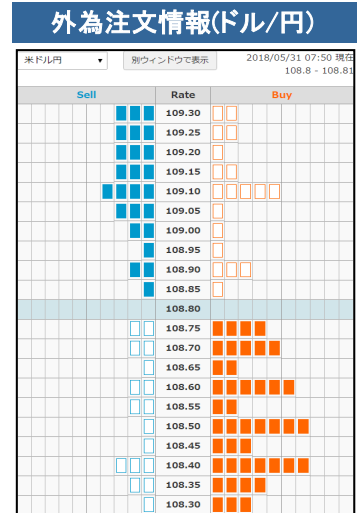
### 30日(水)の為替相場



期間：30日(水)午前6時10分～31日(木)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① イタリア紙の報道でマッタレラ・イタリア大統領が「真夏の再選挙の実施は避けたい」と発言したことなどによりイタリア国債に買い戻しが入るとユーロ買いが強まった。
- ② 独5月雇用統計は失業者数が-1.1万人と予想(-1.0万人)を下回り(失業者数がより減少し)、失業率も5.2%と予想(5.3%)より改善し、過去最低を更新する好結果となった。
- ③ 独5月消費者物価指数・速報値は+2.2%と予想(+1.9%)を上回り、前回(+1.6%)から加速した。
- ④ 米5月ADP全国雇用者数は+17.8万人と予想(+19.0万人)を下回った。その後に発表された米1-3月期GDP・改定値は前期比年率+2.2%となり、速報値の+2.3%から下方修正された。
- ⑤ イタリアのポピュリズム政党「五つ星運動」が、ユーロ懐疑派のサボーナ氏に経済相指名を辞退するよう申し入れた。マッタレラ大統領が同氏の起用を拒否した事で行き詰まっていた組閣への懸念が和らぎユーロが一段高となった。対円でユーロが買われると他のクロス円も連れて値が上がった。
- ⑥ ナバロ米国家通商会議(NTC)委員長はラジオのインタビューで、ムニューシン米財務長官の「中国との貿易戦争は保留」とした発言を批判、「われわれと中国の間に存在するものは貿易摩擦であり、それは単純明白だ」と述べた。
- ⑦ 米地区連銀経済報告(ページブック)が公表され、「貿易をめぐる不確実性に懸念」する声があるものの「製造業の活動が加速」していることが指摘された。

30日(水)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22018.52 ▼339.91	5984.734 ▼28.824	3041.443 ▼79.017	7689.57 △56.93	12783.76 △117.25
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24667.78 △306.33	0.0350% △0.0010	2.646% ▼0.039	1.257% △0.060	0.372% △0.112
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.4115% △0.0924	2.8550% △0.0740	68.21 △1.48	1306.50 △2.40	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	108.300-109.400円	125.800-127.400	81.600-82.700	143.400-145.000

【ドル/円】

昨日のドル/円は、イタリアをめぐる情勢が改善したとの見方から、一時109円台を回復するなど堅調に推移。イタリアで連立組閣を模索する動きが再開した事や、国債入札に一定の需要が見られた事で市場の不安が和らいだ。イタリア政局については、状況が大きく変わったわけではないものの、市場としては総悲観から経過観察のステージに入ったと見られる。

一方、イタリア問題の影に隠れて目立たないが、ここに来て米中貿易摩擦も再び問題化しつつある。ナバロ米国家通商会議(NTC)委員長は昨日、「我々と中国の間に存在するものは貿易摩擦であり、それは単純明白だ」と発言した。なお、一部の米紙は、米政府が29日に新たな関税賦課を警告した事で6月2日から始まる予定の米中通商協議が中止になる可能性もあると報じている。米中双方からの「口撃」がヒートアップする恐れもあるため注意が必要だろう。

本日のドル/円は、月末最終日とあって動意は限られる見込みだが、109円台では上値が重くなりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
5/31(木)	10:00	○	(中国) 5月製造業PMI	51.4	51.4
	10:00		(中国) 5月非製造業PMI	54.8	54.8
	18:00		(ユーロ圏) 4月失業率	8.5%	8.4%
	18:00	◎	(ユーロ圏) 5月消費者物価指数(HICP)・速報(前年比)	+1.2%	+1.6%
	19:00		(米) ブラード・セントルイス連銀総裁、講演	-	-
	20:30		(米) 5月チャレンジャー人員削減予定数(前年比)	-1.4%	-
	21:30	○	(米) 新規失業保険申請件数	23.4万件	22.8万件
	21:30	◎	(米) 4月コアPCEデフレーター(前年比)	+1.9%	+1.8%
	21:30		(米) 4月個人所得(前月比)	+0.3%	+0.3%
	21:30	○	(米) 4月個人消費支出(前月比)	+0.4%	+0.4%
	22:45	○	(米) 5月シカゴ購買部協会景気指数	57.6	58.3
	23:00		(米) 4月中古住宅販売保留件数指数(前月比)	+0.4%	+0.4%
	25:30		(米) ポスティック・アトランタ連銀総裁、講演	-	-
	26:00		(米) ブレイナードFRB理事、講演	-	-

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。